

「^{ひとつ}のプラス」

(国際ロータリー第2690地区)



倉吉東ロータリークラブ週報

KURAYOSHI-EAST ROTARY CLUB WEEKLY

会長 大谷 博文
副会長 小椋 和彦
幹事 福井 雅人

例会場 倉吉シティホテル2F TEL0858-26-6111

<http://www.east-rotary.jp>

例会日 毎週木曜日 12:30~13:30

E-mail: kurayoshi@east-rotary.jp

事務所 〒682-0023 倉吉市山根543-7 倉吉シティホテル3F

TEL・FAX0858-26-6120

平成27年8月6日(木) 第2215回 例会報告 No.2081

ガバナー公式訪問(夜間例会)

ソング 国歌・奉仕の理想

ゲスト 第2690地区ガバナー 佐藤芳郎 様
随行者 山本敬史 様

バナー交換

食事 100万ドル

会長時間

今日は8月6日、広島に原子爆弾が投下された日です。なぜ今日このような話をさせていただくのかというと、私は昔転勤族で、最初は大阪で就職し、その後広島、そして沖縄に転勤したという経験があるからです。

原爆資料館へは、修学旅行で見学したのが最初で、その後4、5回は行かせてもらいました。非情に残忍なものであり、大変なショックを受けたことを覚えています。また、長崎や鹿児島のみ、鹿野の元特攻隊基地にも行かせてもらいました。

平和というもの何かということを考えるにあたり、何もしなくても与えられるものなのか、自ら勝ち取るものなのかなどいろいろな考えがありますが、人が人を殺すという残忍な行為は絶対にあってはならないと考えています。

私が沖縄に転勤して、そこで勤務していた時のことですが、当時はまだ車は右側通行でした。そして、私が勤務していた途中で、左側通行に変わったのです。当時私は車の免許を持っていなかったのです。ひめゆりの塔へは先輩の車で行きました。

先日、テレビを見ていましたら、特攻隊の成功確率は11%なのだそうです。当時の軍部は100人中11人が成功すればよしとしていたということです。当時の情勢はどうであれ、人の命の重さをどのように思っていたのか、考えてしまいます。戦争体験者の方は、自分だけが生き残ってしまったことに罪悪感を感じながら、亡くなった人々に守られ生かされていると感じているとおっしゃっています。

戦後70年を迎え、改めて考えてみるいい機会ではないかと思えます。

最後に、文章の朗読をさせていただきます。

「自分の仕事」

どんな仕事でも、それが世の中に必要なればこそ成り立つので、世の中の人びとが求めているのでなければ、その仕事は成り立つものではない。人びとが街で手軽に靴を磨きたいと思えばこそ、靴磨きの商売も成り立つので、さもなければ靴磨きの仕事は生まれもしないであろう。だから、自分の仕事は、自分がやっている自

分の仕事だと思わないこと、ほんとうは世の中にやらせてもらっている世の中の仕事なのである。ここに仕事の意義がある。

大切なことは、世の中にやらせてもらっているこの仕事を、誠実に謙虚に、そして熱心にやることである。世の中の求めに、精いっぱいこたえることである。おたがいに、自分の仕事の意義を忘れたくないものである。」

幹事報告

- 2015-2016年度超我の奉仕賞の推薦について。
- 2015年ロータリー・グローバルウーマン・オブ・アクション推薦のガイドラインについて。
- 財団室ニュース・8月号
- 第3回全国ロータリークラブ親善卓球大会in出雲の案内
- 前年度ロータリーカード実績表
- 前年度ガバナー月信・No.13号
- 倉敷水島RC…「創立25周年記念DVD」が届いています。事務所に置いてありますので、ご覧下さい。
- 鳥取中央RC…例会変更
- 8月22日~24日湖南RC子ども交流会について。参加されます方は案内をしています。
- 8月13日(木)は休会です。
- 8月20日(木)例会後理事役員会・3F

委員会報告

- 出席委員会
会員数 43名
出席会員 34名 欠席会員 8名
免除会員 1名

本日出席率 80.95%

第2213回出席率 100%

スマイルファイン

- 野間田節雄ガバナー補佐 佐藤ガバナーをお迎えして。
- 大谷博文会長 佐藤ガバナーをお迎えして。
- 小椋和彦副会長・福井雅人幹事・高木和豊会計 佐藤ガバナーをお迎えして。
- 欠席1件

卓話



第2690地区ガバナー 佐藤芳郎様



2015~2016年度国際ロータリーのテーマ

RI会長 K.R. “ラビ” ラビンドラン

世界へのプレゼントになろう